

平成25年5月1日

各都道府県市町村教育委員会教育長 様
各国立大学法人・公立・私立中学校長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関 係 各 位

第50回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会 静岡大会
運営委員長 渡 邊 雅 之

第50回 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会 平成25年度 静岡県教育研究会技術・家庭科教育研究部研究大会 静岡大会のご案内（最終案内）

時下、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、第50回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会静岡大会を、県内中部地区で開催することになりました。

新学習指導要領の実施となり、本県でも趣旨が十分生かされるよう実践を進めているところであります。

本研究部では、研究主題を『ものづくりや衣食住などに関するリテラシーが高まり、ものを見る目が育つ授業』として、技術・家庭科教育の充実発展をめざし、実践的な研究を進めております。

皆様におかれましては、本研究大会に是非とも参加いただき、ご指導・ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

大会開催要項

- 主 催** 全日本中学校技術・家庭科研究会
東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究会
静岡県教育研究会技術・家庭科教育研究部
- 後 援** 静岡県教育委員会 静岡県校長会
(申請予定) 静岡市教育委員会 焼津市教育委員会 藤枝市教育委員会 菊川市教育委員会
静岡県中学校技術・家庭教育研究会
社団法人全国中学校産業教育教材振興会
静岡県教育事業団体連絡会 公益財団法人日本教育公務員弘済会静岡支部

- 期 日** 平成25年11月7日(木)～ 8日(金)
7日(木)午前 理 事 会 静岡市民文化会館
7日(木)午後 全 体 会 ・ 講 演 静岡市民文化会館
8日(金) 公開授業・分科会 静岡県内8分科会場

4 日 程

11月7日(木)	12:00	13:00	13:40	15:00	15:10	16:10	16:30
全 体 会	受 付	開 会 式	全 体 会		記念講演	閉 会 式	

11月8日(金)	8:45	9:15	10:25	11:15	11:30	12:30	13:30	14:50
分 科 会	受 付	開 会 式	公 開 授 業	休 憩	研究協議①	昼食 休 憩	研究協議② 指導講評	閉 会 式

5 研究主題

ものづくりや衣食住などに関するリテラシーが高まり、ものを見る目が育つ授業

6 主題設定の理由

私たちが生きる社会は、科学の著しい発展とともに、生活がますます便利になってきた。しかし、便利さを追求するあまり生じた環境問題や大量消費に伴う資源の確保や保護の問題等、子ども達を取り巻く環境は、急激に変化し多様化してきている。このような変化の激しい時代の中では、膨大な情報の波に流されることなく、自ら進んで得た情報に基づいて判断し、自らの責任において表現したり、行動したりすることのできる力が求められている。そのために、技術・家庭科においては、ものづくりや衣食住に関する実践的・体験的な学習活動を通して、子ども達が生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術(リテラシー)を獲得し、基本的な概念(ものの本質)などの理解を深め、様々な場面において、技術を適切に評価し活用できる(ものを見る目を育てる)ようにしていかなければならない。

本研究部では、上述した技術・家庭科の改訂の趣旨やねらいを踏まえ、また今までの研究の成果をもとに、これからの生活の充実向上を図り、社会の変化に主体的に対応できる力を備えた自立した生徒の育成をめざし、本研究主題を設定した。

7 指導助言

文部科学省初等中等教育局教育課程調査官
国立大学法人静岡大学教育学部教官
静岡県教育委員会、市町教育委員会指導主事

8 記念講演

演題 「世界初のデジタルカメラ物語
～液晶デジタルカメラ『QV-10』開発ストーリー～」
講師 株式会社 OPCOM JAPAN
代表取締役社長 末高 弘之 氏
(静岡市出身)



<講師略歴>

1978年 早稲田大学理工学部 電子通信学科卒。
同年、カシオ計算機株式会社入社。
デジタル腕時計開発に従事。
1985年 電子方式のカメラ開発プロジェクトをスタート。
1987年 電子スチルカメラ「VS-101」を開発。
1993年 デジタルカメラ開発プロジェクトをスタート。
1995年 世界初の液晶デジタルカメラ「QV-10」発売、世界的ヒット商品となる。
1996年 「QV-10」が日経BP社主催 日経BP技術賞を受賞。
1998年 「ASAHI パソコン賞」Ten Persons in the decadeアワード受賞
2000年 カメラ付携帯電話開発プロジェクトをスタート。
2002年 au/KDDI初のカメラ搭載携帯電話「A3012CA」発売、当時のau売り上げNo.1を記録。
同年 デジタルカメラQV-10開発の経緯がNHKプロジェクトXに取り上げられ、「男たちの復活戦 デジタルカメラに賭ける」と題して放映される。
2004年 株式会社カシオ日立モバイルコミュニケーションズ設立により移籍。
世界初 3M CCDカメラ搭載「A5406CA」発売。
カメラモジュールの開発・製造・販売ビジネスを開始。
2010年 株式会社OPCOM Japan設立。代表取締役社長に就任、現在に至る。

映像情報メディア学会会員
カメラ映像機器工業会会員

9 会場案内

全体会場 静岡市民文化会館

〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号

TEL:054-251-3751/FAX:054-251-9219

<http://www.scch.shizuoka-city.or.jp/page091.html>



JR静岡駅より 徒歩25分

静岡駅北口バスターミナルより 静鉄バス10分

【5番のりば】こども病院線、唐瀬線、上足洗線

【6番のりば】水梨東高線、竜爪山線、東部団地線、北街道線

「市民文化会館入り口」下車 徒歩1分

分科会および公開授業

	分 科 会	会 場 校	発表担当県
1	技術と加工に関する技術	静岡市立城内中学校 〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-107	富山県 静岡県
2	エネルギー変換に関する技術	藤枝市立西益津中学校 〒426-0012 藤枝市田中1-7-1	三重県 静岡県
3	生物育成に関する技術	菊川市立菊川東中学校 〒439-0018 菊川市本所670	愛知県 静岡県
4	情報に関する技術	焼津市立大井川中学校 〒421-0218 焼津市下江留191	岐阜県 静岡県
5	家族・家庭と子どもの成長	焼津市立小川中学校 〒425-0035 焼津市東小川4-7-1	三重県 静岡県
6	食生活と自立	菊川市立菊川東中学校 〒439-0018 菊川市本所670	福井県 静岡県
7	衣生活・住生活と自立	静岡市立安東中学校 〒420-0882 静岡市葵区安東三丁目13番1号	愛知県 静岡県
8	身近な消費生活と環境	藤枝市立青島中学校 〒426-0066 藤枝市青葉町1-7-1	石川県 静岡県

10 大会参加費 4,000円 (県内参加者2,000円) (資料代を含む)

11 大会事務局 静岡市立長田南中学校 富田 恭志
〒421-0115 静岡市駿河区みずほ3丁目9-1
TEL : (054)259-2341/FAX : (054)257-8761
E-mail : (事務局) shizgijyutu@gmail.com
(学校) osadaminami-j@shizuoka.ednet.jp

各会場所在地

全体会・分科会		会 場	会 場 所 在 地
全 体 会		静岡市民文化会館	〒420-0856 静岡市葵区駿府町 2-90
1	技術と加工に関する技術	静岡市立城内中学校	〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-107
2	エネルギー変換に関する技術	藤枝市立西益津中学校	〒426-0012 藤枝市田中 1-7-1
3	生物育成に関する技術	菊川市立菊川東中学校	〒439-0018 菊川市本所 670
4	情報に関する技術	焼津市立大井川中学校	〒421-0218 焼津市下江留 191
5	家族・家庭と子どもの成長	焼津市立小川中学校	〒425-0035 焼津市東小川 4-7-1
6	食生活と自立	菊川市立菊川東中学校	〒439-0018 菊川市本所 670
7	衣生活・住生活と自立	静岡市立安東中学校	〒420-0882 静岡市葵区安東 3-13-1
8	身近な消費生活と環境	藤枝市立青島中学校	〒426-0066 藤枝市青葉町 1-7-1

分科会場案内

第1分科会：材料と加工に関する技術				会場案内図（交通アクセス）	
会場	静岡市立城内中学校 〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-107 TEL 054-254-5486				
	授業者	牧 野 仁 春			
提案者	佐藤 惣太郎	他県発表	富山県		
題材名	板材と金属棒材を使ったラックの製作				
授業の概要	DVDケースや単行本などを収納する「ラック」の設計・製作を行う。前時までに構造、材料の特徴、加工方法と難度、機能性などを学ぶ。本時は棒材の長さ制限や加工の難度を考慮しながら、既習事項を活用し、友達のアイディアを参考にしたりして、構想をまとめる。この活動を通して使用目的や使用条件に即した製作品をまとめる能力を養いたい。				
				駐車場無 静岡駅より徒歩 15 分	

第2分科会：エネルギー変換に関する技術				会場案内図（交通アクセス）
会場	藤枝市立西益津中学校 〒426-0012 藤枝市田中 1-7-1 TEL 054-641-0656			
	授業者	村 松 宜 和		
提案者	嶋谷 彰一	他県発表	三重県	
題材名	発電機を回して電気をつくろう			
授業の概要	前時までに最適な羽の枚数や長さなどを 探しながら、弱い風でも良く回り高い電圧 が発生するペットボトルの風車を一人一人 が作ってきた。本時は自分が作った風車を 班で紹介し、班で一番の風車を決める。そ して、各班の風車の発表と電圧測定を行い、 良く回る風車の特徴を考える。以上のような授 業を通し、技術を適切に評価できる目を 育てたい。			
				駐車場無 西焼津駅南口路線バスにて 8 分。西益津 小学校前駅下車。

第3分科会：生物育成に関する技術		会場案内図（交通アクセス）	
会 場	菊川市立菊川東中学校 〒439-0018 菊川市本所 670 TEL 0537-35-2335		
授業者	溝 垣 文 宏		
提案者	内藤 拓也		
題材名	ペットボトルの鉢でイチゴを育てよう		
授 業 の 概 要	イチゴの栽培で、よりよい温度環境を考える活動を通して、気温がイチゴに与える影響に気づき、冬の寒さを想定した対策を考えることができるようにし、「リテラシー」の力を育てていきたい。また同時に、授業後や日常生活の中で適切な判断・応用をして生物の育成ができる力「ものを見る目」を養っていききたいと考える。		駐車場有 菊川駅よりシャトルバスにて移動

第4分科会：情報に関する技術		会場案内図（交通アクセス）	
会 場	焼津市立大井川中学校 〒421-0218 焼津市下江留 191 TEL 054-622-0038		
授業者	曾 根 祥 紀		
提案者	西ヶ谷 浩史		
題材名	冬季メダカ増殖システム		
授 業 の 概 要	冬は産卵しないメダカを、生徒が水温や日照時間、餌の管理等計測・制御の技術を利用することで、人工的に産卵させようという題材である。そのために、材料加工技術、生物育成、エネルギー変換等の技術が必要となる。このようにシステムを総合的にデザインする授業を通して、技術を使いこなす能力を育てたいと考えている。		駐車場有 藤枝駅4番乗り場より藤枝吉永線飯淵行きに乗車22分 大井川庁舎入口下車

第5分科会：家族・家庭と子どもの成長		会場案内図（交通アクセス）	
会 場	焼津市立小川中学校 〒425-0035 焼津市東小川 4-7-1 TEL 054-628-3777		
授業者	小 澤 輝 江 子		
提案者	小澤 法子		
題材名	家族とともに		
授 業 の 概 要	家族とのかかわりやこれからの自分の生活に関心をもち、家族関係をよりよくする方法を考えることをねらいとする。生徒の家族にも起こりやすい問題を想定家族として提示し、想定家族の家族関係をよりよくするための方法や、家族の一員としてできることを具体的に考えることを通して、自分の家族関係を見直し、よりよくするために最適な行動をしていく態度の育成をめざしたい。		駐車場無 焼津駅より一色和田浜線「一色まわり」乗車7分 小川中学岡本病院バス停下車

第6分科会：食生活と自立				会場案内図（交通アクセス）	
会場	菊川市立菊川東中学校 〒439-0018 菊川市本所 670 TEL 0537-35-2335				
	授業者 松下 真 紀 子				
提案者 中山ゆかり 他県発表 福井県					
題材名 自分で作っておいしく野菜を食べよう					
授業の概要	野菜の栄養的な効果や調理上の性質などを追求し、調査内容を工夫してまとめ発表する活動を通して、野菜の力と有用性を考えることができるようにしたい。13種類の野菜の調査学習を取り入れ、言語活動を中心にまとめる力や、表現したりする力を育てたい。また、本題材を通して、一人ひとりの考えや発想のよさを価値づけていきたい。				
				駐車場有 菊川駅よりシャトルバスにて移動	

第7分科会：衣生活・住生活と自立		会場案内図（交通アクセス）	
会場	静岡市立安東中学校 〒420-0882 静岡市葵区安東 3-13-1 TEL 054-246-6418		
授業者	寺 嶋 美 香		
提案者	友田 未由紀	他県発表	愛知県
題材名	マイ ブランド グッズ		
授業の概要	古着を使って、生活を豊かにするものを製作する。その過程で、「製作物の機能」「製作物のデザイン」「古着の機能」「古着のデザイン」の四つの視点を意識して班で意見交換し、古着の活用の仕方や目的に応じた素材の利用や機能・各部分の縫い方などについての計画を見直していく。本題材を通して、自分や家族の衣生活や住生活を考えさせたい。		

	
駐車場無 静岡駅10番乗り場より「県立病院行き」乗車 15 分「中電社宅前」下車	

第8分科会：身近な消費生活と環境				会場案内図（交通アクセス）	
会場	藤枝市立青島中学校 〒426-0066 藤枝市青葉町 1-7-1 TEL 054-635-0494				

